Rotary Club of AMA weekly report.

2022～2023年度
国際ロータリーテーマ
IMAGINE ROTARY
イマジン ロータリー

2022-2023年度　ＲＩ会長　ジェニファー・Ｅ・ジョーンズ
第2760地区ガバナー　篭橋　美久
会　長　臼井　幹裕　副会長　後藤　裕一
幹　事　大西　晃弘
例会日　毎週月曜　例会場　名鉄グランドホテル
【公共イメージ向上委員会】
委員長　神戸　剛　副委員長　中澤　浩一
委　員　舩原　久尚・後藤袈裟美・稲垣　秀樹・黒野晃太郎・渡辺　均

【事務所】〒453-0015　名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル　TEL(052)451-6617　FAX(052)451-6710　e-mail：kk01-ama@eos.ocn.ne.jp

２０２２年　８月　１日（晴れ）　第１週　第２３９４回例会

Song　”君が代・奉仕の理想”

Visitor　ガルバドラク・ジャンシル君
（モンゴル・フレーRC）

Guest　米山奨学生　朱　天斉さん

Attendance

会員	６７名	欠席	１２名	出席率	７８．９５％

President　Time　臼井幹裕　会長

皆さん、こんにちは。コロナ感染流行第7波の中、多くの会員に出席いただき、少し感動しています。先週は、私はコロナ感染の水際に遭遇し欠席となり、後藤副会長には急なお願いにも拘わらず代役を務めていただきありがとうございました。助かりました。

さて、本日は我が家のテレビの話をします。皆さんのお宅の朝は、テレビのスイッチを入れていますか。私は、テレビをダラダラと見続けることに疑問もあって、我が家の朝はテレビを見ないこととなっています。それは10年程前の夏にテレビが故障したのがきっかけでした。しばらく購入しないまま過ごしたのですが、当時、小学校や幼稚園の子どもらは、意外と平気でした。友人と話題が合わなくてもいじめられることもありませんでした。そのころから、図書館通いが始まり、テレビを見る代わりに読書の時間が始まったのです。結局、テレビを購入したのですが、それに先立ち、食事中はテレビを見ないというルールを決めました。それが、現在は、朝の時間帯だけが禁止されて残っているのです。実は子どもにテレビを見せないという話を、私は高校時代に恩師から聞いた記憶があります。他方でそんなことできるわけないとも思ったのでしたが、我が家では偶然のきっかけで似たような体験ができました。そのおかげか、子どもらは読書の習慣がつきました。言葉遣いも、酷くならなかった様に感じています。何より朝の食卓は家族と言葉を交わす貴重な時間になっています。皆さんも、テレビとの関係を見直してみますと新しい発見につながると思います。いかがでしょうか。

Today　８月　８日（第２３９５回）
担当　黒川元則　プログラム委員長
演題　卓話「おくりびとの仕事、現状」
（株）セレモニーサポートこすもす
代表取締役　山下　忠勝氏

Next Week　８月２２日（第２３９６回）
担当　小倉廣三　会員増強委員長
演題　クラブフォーラム
会員増強委員会

ガルバドラク・ジャンシル君（モンゴル・フレーRC）

米山奨学生　朱　天斉さんに奨学金贈呈

ニ　コ　ボ　ッ　ク　ス

ご投函有り難うございます

臼井幹裕　会長

被害者サポートセンターあいち常勤理事・小島きぬ子さん、卓話を楽しみにしています。

子どものピアノの発表会に参加してきました。久し振りに演奏を聴いて癒やされました。

後藤裕一　副会長

暑い日が続きます。先日35℃超えの三好CC、18ホール歩きました。ゴルフでなくガマン大会でしたが、18ホール完走出来ました。生きて帰れて良かった。

大西晃弘　幹事

被害者サポートセンターあいち小島様、本日はよろしくお願い申し上げます。

後藤　眞君

北野君、前田重廣君、ご縁があって入会させて頂き感謝です。入会20年目、有難う。

大竹敬一君

特にありません。

青本道春君

私が草刈りをすると、必ずトンビが２羽来ます。可愛くもあり、怖くもあり、楽しい仲間です。

家田安啓君

先日のゴルフの帰り道の蕎麦屋のお釣りをニコに入れておきます。有難うございました。

鈴村與左衛門君

田中君に久しぶりに会ってうれしい！！

山田幹夫君

暑中お見舞い申し上げます。

伊藤英毅君

土曜日、コン君と食事しました。元気でした。日曜日はヒョウ君の家に行ってギョーザをいただきました。楽しい時間でした。

黒川元則君

ガラさん、お久しぶりです。ガバナー補佐、おめでとうございます。

今月ソングリーダーを務めます。よろしくお願いします。

黒野晃太郎君

暑さに負けず頑張ります。

水野　眞君

毎朝のラジオ体操、清掃の行き帰りに町内でのごみ拾いで、今朝は5枚マスクを拾いました。暑いせいですね。

中澤浩一君

ニコの皆さん、ご苦労様です。

小倉廣三君

毎日本当に暑いです。熱中症にご注意ください。小島きぬ子様、本日よろしくお願いいたします。

竹田竜一郎君

今週の土曜日、6日の夜、私の所属する美和花火会が、あま市蜂須賀グランドの夏祭りにて手筒花火を打ち上げます。是非見に来てください。

山本輝幸君

ここだけの話！名鉄グランドホテル55周年超お値打ち前売り券を、本日より販売！是非お早めに！！

横井久雄君

小島きぬ子様、卓話よろしくお願いします。

合　計 ７６，０００円

卓　　話

「犯罪被害に遭われた方への二次被害をなくすために」

公益社団法人被害者サポートセンターあいち

常勤理事兼支援活動委員長　小島きぬ子氏

このたびは、私共の被害者支援活動についてお話をさせていただく機会をいただきまして、心より感謝申し上げます。

私たちは自分がまさか事件事故に遭うとは思っていません。しかし新聞やニュースには、毎日のように日本のどこかで交通事故や殺人事件等の報道がされています。犯罪に巻き込まれますと、それまでの平穏な日常生活を奪われ、人生が変わってしまいます。自身が重いけがを負う、大切なご家族を亡くすという事態に強い衝撃を受け、混乱と不安に陥ります。事件直後から、警察や検察庁での長時間にわたる事情聴取が始まり、起訴後は裁判など刑事手続きに協力していくことになります。まわりの人々の支えが必要だということがご理解いただけると思います。サポートセンターあいちは愛知県公安委員会から早期援助団体として県下で唯一指定を受けているので、早期支援が可能です。センターの活動として、警察や検察庁、裁判時の付き添い支援を行い不安の軽減に努めています。メンタル面では臨床心理士によるカウンセリング、法律面では弁護士による面接相談を無料で実施している他、相談員による電話相談を平日開設しています。そして、犯罪被害者はまわりの人々からの二次被害を受けることが多いといわれています。直接受けた被害を一次被害といい、被害後に加害者からの不誠実な言動やまわりの人々からの配慮に欠ける言動、マスコミによる過剰な取材などを二次被害といいます。まわりの方は、早く忘れて頑張れなどの声掛けをしがちですが、その励ましに応えられない自分を責めてしまうことが多いのです。そうではなく今何に困っているのかを聞き、具体的な手立てを一緒に考え出来ることを申し出るなど、相手の状況を見ながら温かい言葉を掛けていただきたいと思います。被害に遭われた方々は、時間と共に落ち着いてはいらっしゃいますが、悲しみは癒えるものではなく二度と心の底から笑うことはできなくなったとおっしゃった方もあります。

事業者の皆様には、万が一従業員の方が犯罪被害に遭う状況に置かれた場合、勤務体制等の柔軟な対応や私共センターをご紹介くださいますようお願いします。最後に、今年度愛知県には犯罪被害者等支援条例が制定されました。誰もが安心して暮らせる社会の実現は、県民すべての願いです。皆様には、今後とも被害者支援を応援していただきますよう心よりお願い申し上げます。

国と愛知県の犯罪被害者等支援状況

◇平成１７年犯罪被害者等基本法施行
犯罪被害者の権利や利益を守る目的で、被害者支援や保護などを国策として行う。

◇平成３０年名古屋市犯罪被害者等支援条例施行

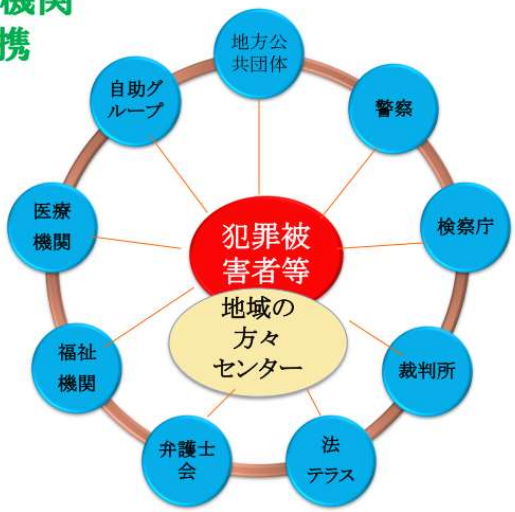
◇令和４年愛知県犯罪被害者等支援条例施行

＊犯罪被害者等を支え、誰もが安全に安心して暮らすことができる社会の実現を目的としている。

愛知県犯罪被害者等支援条例

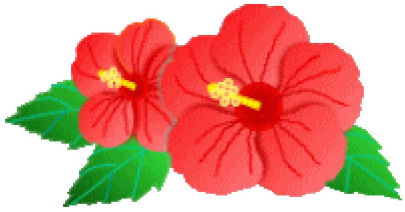
（県民の責務）第５条　　（抜粋）
県民は、基本理念にのっとり、犯罪被害者等が置かれている状況及び犯罪被害者等支援の必要性についての理解を深め、二次被害が生ずることのないよう十分配慮するように努めなければならない。
（事業者の責務）第６条
２事業者は、雇用する犯罪被害者等の就業に十分配慮するよう努めなければならない。
３県が実施する犯罪被害者等支援に関する施策に協力するよう努めなければならない。

関係機関の連携

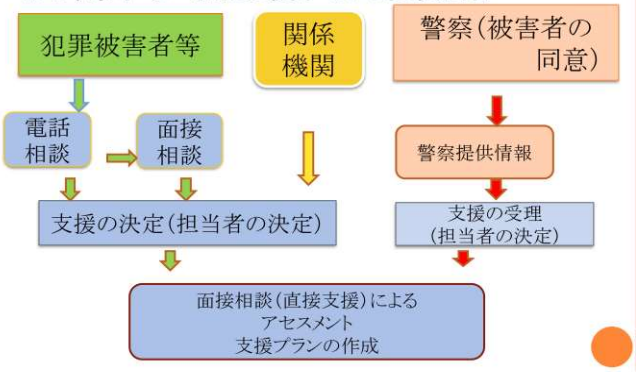


公益社団法人
被害者サポートセンターあいちの沿革

◇平成１０年　営利を目的としない民間支援団体として発足
◇平成１６年「犯罪被害者等基本法」制定
　犯罪被害者等早期援助団体として愛知県公安委員会から指定を受ける
◇平成２３年　公益社団法人として認定移行
＊再び平穏な生活を営むことができるまでの間、途切れのない支援を行うため、被害者に寄り添ったきめ細やかな支援活動を行う民間支援団体



センターは早期援助団体として愛知県公安委員会から、県下唯一指定を受けている支援団体



活動内容　　＜無料＞

◇電話相談　（　０５２－２３２－７８３０）
　月～金　AM１０：００～PM４：００
◇弁護士による法律電話相談
　第２・第４水曜日　PM１:００～PM４：００
◇弁護士による面接相談
◇臨床心理士によるカウンセリング
◇警察・検察庁・裁判所等への付添い
◇自助グループ支援
◇広報啓発・講演事業（命の教室等）
◇相談員養成・研修
◇ハートフルステーションあいちへの相談員の協力

心に寄り添った
周囲の温かさが回復を助けます

◇被害前の人間関係の延長からできることを考えてみましょう
◇それぞれの立場で負担なくできる具体的な手助けを考えてみましょう
◇地域の役立つ情報を調べて伝える
◇適切な相談窓口の紹介をする
　愛知県防災安全局県民安全課
　　０５２－９５４－６１７６
　サポートセンターあいち　０５２－２３２－７８３０
　その他必要な相談窓口の紹介

事業者の皆様に
お願いしたいこと

◇じっくり相談に乗ってください
◇働き続けられる勤務体制の構築
◇落ち着くまでの一定期間、働き方に柔軟な配慮をお願いします。
　例えば・・・
　・時短勤務
　・配置転換
　・休暇制度など